

管理運営評価シート(令和4年度)

施設名称	村上市勤労総合福祉センター	評価対象年度	令和 4 年度
指定管理者名	公益社団法人 村上地域シルバー人材センター	所管課	地域経済振興 課
指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日(5年間)	評価者(課長)	富樫 充

1 令和4年度の実績

(1)事業実績

利用実績	利用者数15,216人(延べ1,080団体)
サービス向上の取組	利用者へアンケート調査の実施

(2)管理経費

(単位:千円)

区分		前々年度 (2年度)	前年度 (3年度)	当該年度 (4年度)	合計	備考
収入	指定管理料	10,459	11,005	11,189	32,653	基本協定額: 56,753 千円
	利用料金				0	
	事業収入				0	
	自主事業収入				0	
	その他	1	1	1	3	
	収入合計 ①	10,460	11,006	11,190	32,656	
支出	人件費	3,344	3,481	3,229	10,054	
	福利厚生費				0	
	事務費				0	
	管理費	7,081	7,532	7,901	22,514	
	水道光熱費	1,424	2,233	2,604	6,261	
	修繕料	680	626	324	1,630	
	使用料・リース料	115	140	125	380	
	手数料・保険料	0	0	4	4	振込手数料
	委託料	2,922	3,225	3,458	9,605	
	事業費				0	
	自主事業経費				0	
	その他				0	
支出合計 ②	10,425	11,013	11,130	32,568		
収支差額(①-②)	35	▲ 7	60	88		

2 共通評価項目

(記入者)自己評価…指定管理者 所管評価…施設担当課

評価項目	判断基準	自己評価	所管評価	備考 (◎、△、×のときは評価内容、その他特記事項があれば記入)
公の施設の平等な利用の確保	事業内容等は、一部の市民や団体に対して、不当に利用を制限又は優遇するものではない。	◎	◎	公益法人として、行政活動について十分理解しており、公の施設として公平なサービスを行っている。
	社会的弱者の公平利用について、配慮されている。	○	○	
情報公開、個人情報保護の取組	情報公開、個人情報保護に係る措置が適切に講じられている。(書類の保管、社員への周知等)	○	○	
	情報公開、個人情報保護について、内部規約の整備や実施基準等が考慮されている。	○	○	
従業員の労働条件など法令遵守による管理運営	適切な労働条件や運営体制が確保されている。	◎	◎	公益法人の認可を受けている団体であり、労働条件や法律、条件等については、上部団体や県からの情報も受けながら、適切に運営している。
	関係する法律、条例等を理解し遵守している。	◎	◎	〃
業務仕様書の水準を満たしたサービスの提供	公の施設の管理運営にふさわしい理念やコンプライアンスの取組等、透明性の高い運営を行っている。	○	○	
	施設の設置目的を理解し、仕様書に指定された業務を実施している。	○	○	
創意工夫によるサービス向上と自主的な経営努力	サービス向上のための取組を行っている。	◎	◎	定期的にご利用者アンケート調査を行い、意見については施設内に回答を掲示している。
	利用者の要望や意見を把握し、その対応方法が明確になっている。	◎	◎	〃
	施設やサービスの利用促進・拡大を図るため、適切な広報や的確な手法を行っている。	○	○	
	自主事業の実施方針及び内容は施設の設置目的を果たすものとなっており、効果的に実施されている。	○	○	
経営努力による経費縮減の取組	安全な管理体制及び事業実施に対して、適切な収支決算となっている。	○	○	
	縮減の取組がサービス低下につながらず、バランスが図られた事業内容となっている。	○	○	
	管理効率化等による余剰分を新たなサービス展開による施設効用の拡大につなげている。	○	○	
	新たな収入の創出等、経営の安定化に向けた独自の取組を行っている。	○	○	
適正な人員配置や人材育成の取組	適切な人員や有資格者の配置、勤務体制、労働管理となっている。	○	○	
	人材育成に対する積極的な取組が講じられており、職員研修等の人材育成に取り組んでいる。	○	○	
安定的な財務基盤による管理運営	指定期間で安定的な管理運営を行う財務基盤を有している。	◎	◎	計画的に財源を確保しており、地域経済状況の変化に対しても財源基盤が大きく変化することはない。
事件・事故や利用者への対応	苦情、事故、トラブルを防止するための具体策や対処方法は適切である。	○	○	
	利用者の安全確保と緊急時の対応・体制は適切に整備されている。	○	○	
地域貢献への取組	市内業者の活用や地元雇用の促進など、地域振興に寄与する事業内容である。	◎	◎	シルバー人材センターとして、市役所に隣接された事務所の下、地域の高齢者の就業機会の確保や、地元企業への人材派遣などを行い、地域振興に寄与している。
	地域と連携した事業の実施や、地域活動への参加等による地域貢献に取り組んでいる。	○	○	

◎:協定等の内容を超える水準で業務を履行している ○:協定等の内容どおり業務を履行しており適正

△:協定等の内容に対し、一部不履行がある ×:協定等の内容に不履行があり改善の必要がある -:該当なし

3 業務実施上の課題(指定管理者が記入)

(1) 指定管理業務実施上の課題
建物の老朽化が進み、修繕費や備品の消耗品費が今後も発生することが予想される。
(2) 課題解決に向けた取組
建物・備品のこまめな点検を行い、適切に小修繕を行うなど、大規模修繕に至らないように努める。また、利用者の安全にかかわる異常箇所については迅速に対応する。
(3) その他
①利用者からの主な意見や苦情、対応策
駐車場が狭い。→来館人数が多いと見込まれる時は公共交通機関の利用や乗り合わせていただく等のご協力をお願いした。使用料を30分単位にしてほしい→次の利用者との入れ替え時間等を考慮すると1時間単位が適切であるとする。また、条例で1時間単位となっているため、今回はご了承をお願いした。
②その他
利用者満足度アンケートを定期的を実施し、利用者の意見等を把握し、サービス向上につなげる。

4 全体的な評価

(1) 指定管理者の評価
施設の設置・運営方針を遵守し、公の施設として利用者が快く安全に使用できるようにサービス水準の向上と、安全管理に努めた。
(2) 施設所管課の評価
施設利用者の意見・要望を積極的に聞き入れ、適切な管理運営を行っている。節電節水に努め、利用のない日は閉館にしたことで大幅な経費削減に繋げることができた。
(3) 次年度の管理運営に対する指導事項等(施設所管課)
引き続き、利用者の目線に立って管理運営に努めること。